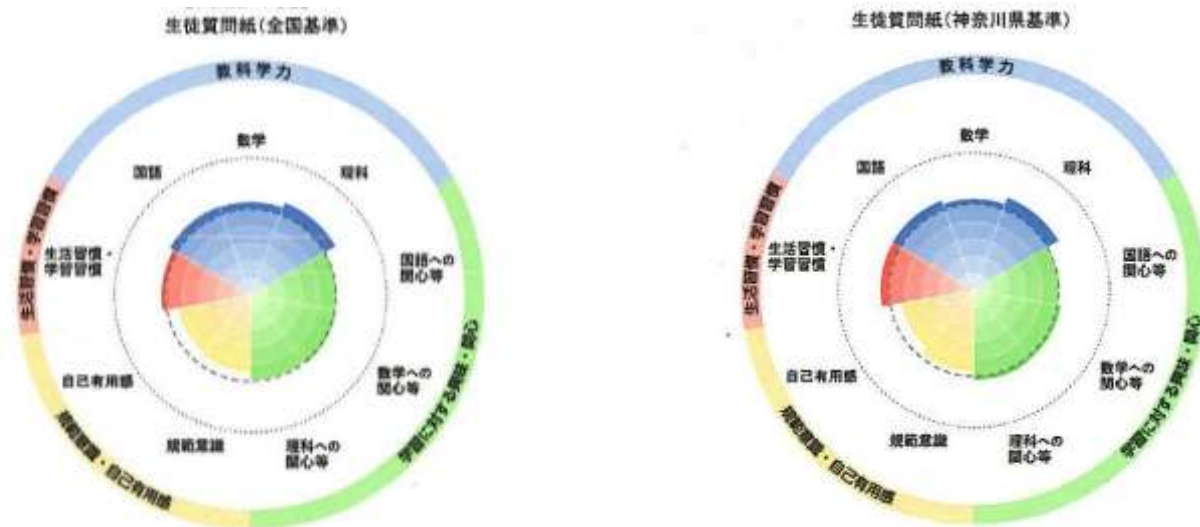


令和4年度 全国学力・学習状況調査 結果

【生徒質問紙 調査結果】



【教科学力 調査結果】

	【国語】平均正答率 (%)	【数学】平均正答率 (%)	【理科】平均正答率 (%)
横浜市立新田中学校	72	54	54
神奈川県 (公立)	69	53	50
全国 (公立)	69	51.4	49.3

【結果分析】

生活習慣・学習習慣

「朝食を毎日食べている」生徒が8割以上、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている」生徒が全国基準を大きく上回っており、ご家庭での生活習慣が身についている。ただし「一日当たり4時間以上、携帯電話やスマートフォンでのSNSや動画視聴などをする(学習やゲームを除く)」生徒が全国基準の倍以上になっていることや、「放課後や週末は部活動に参加するか、テレビや動画、ゲームやSNSを利用している」と答えていること、「新聞をほとんど、または全く読まない」生徒が8割以上、「読書を好まない」「読書を全くしないと答えている生徒」が半分近くおり、全国より1割近く下回っている。読書指導も含め、放課後や週末の過ごし方を学校でも、支援していく必要がある。

規範意識・自己有用感

8割以上の生徒が「友達と協力するのは楽しい」と答えている。一方で、「困りごとや不安があるときに先生や学校にいる大人にいつでも相談できない」と3割以上の生徒が答えている。学校行事などで生徒同士が協力し合えるようにするとともに、いつでも相談できる体制・雰囲気づくり、信頼関係の構築が必要である。

学習に対する興味・関心及び教科学力

「学習した内容についてわかった点やよくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができている」生徒が多く、【教科学力】の平均正答率の高さにつながっていると考えられる。